

こんにちは。

あなたやあなたのお客様の商品やサービスが  
もっともっと世の中に知られて、  
売れていくために大切なもの

「あなたのために『名入れ』を追求する」  
マツウラです。

日頃のマツウラの様子わかる記事を  
中心にお伝えしていきます。

\* \* \* \* \*

◆それでは「となりのマツウラさん」の各記事をお楽しみください。

目次

- 【1】 \* \* \* 【最新】 名刺事情「デジタル名刺編」 \* \* \*
- 【2】 \* \* \* 今週のマツウラ SNS 新着 \* \* \*

- 【1】 \* \* \* 【最新】 名刺事情「デジタル名刺編」 \* \* \*

「デジタル名刺」というものをご存じでしょうか？

デジタル名刺とは、従来の紙の名刺ではなく

名刺をデータ化し、スマートフォンなどのデバイス上で管理・交換するものです。

前回ご紹介した「QRコード型」他にも「アプリ型」「NFCカード型」などがあり、  
どれもお手持ちのスマホなどで読み込むことで相手に自分の名刺情報が登録されます。

今回はこの名刺の最新技術である「デジタル名刺」

今後確実に増えていくとされていますが、

紙の名刺との違いや今後の予測などを調べてみました。

～デジタル名刺のメリットとデメリット～

【メリット】

・ 情報更新が簡単

従来の名刺は一度印刷してしまうと、

情報変更の度に再印刷する必要がありましたが、

デジタル名刺はいつでも簡単に情報を更新できます。

- ・コスト削減

印刷費や配送費がかからないので環境にも優しいです。

- ・情報共有がスムーズ

社内外のメンバーと簡単に名刺情報を共有でき、  
情報漏洩のリスクも軽減できます。

- ・オンラインでの名刺交換が可能

対面での商談だけでなく、オンライン会議などでもスムーズに名刺交換ができます。

- ・多機能

一部のデジタル名刺アプリでは、名刺管理だけでなく、  
スケジュール管理や CRM 機能なども備わっています。

#### 【デメリット】

- ・デバイス依存

スマートフォンなどのデバイスが必要となるので、  
高齢者や IT に不慣れな人にとっては使いづらい場合があります。

- ・ネットワーク環境に依存

ネットワーク環境が悪い場所では、名刺交換がスムーズに行えない可能性があります。

- ・セキュリティリスク

ハッキングやデータ漏洩のリスクがゼロではありません。

- ・実物がないため、高級感や信頼感に欠ける

従来の名刺のように、実物を見せることで相手に与える印象が薄い場合があります。

デジタル化が進むにつれて、デジタル名刺の利用は  
ますます広がっていくと考えられます。

しかし、紙の名刺が完全に無くなるわけではなく、  
信頼関係を築きたい相手などには紙の名刺を渡すなど  
両者が共存していくことが予想されます。

デジタル名刺は、従来の名刺にはない多くの  
メリットを持っていますが、デメリットも存在するので  
両者の特性を把握していくことも必要になっていくと思われます。

2週にわたりご紹介した名刺の最新技術。

マツウラでも対応可能なものもございますので

ご興味のある方は是非マツウラにご相談ください。

【2】\*\*\*今週のマツウラ SNS 新着\*\*\*

Google ビジネス プロフィールの最新投稿をご紹介します。

11月21日は歌舞伎の日？

歌舞伎をご覧になったことはありますか？

なんとなく敷居が高く見に行けていない方も

多いのではないのでしょうか？

歌舞伎といえば中央区銀座にある

「歌舞伎座」が有名ですが、

その歌舞伎座が出来たのが

明治22年の11月21日。

その日は「歌舞伎座開業記念日」

と制定されています。

歌舞伎の歴史は深く、

400年以上前に「出雲阿国(イズモノオクニ)」

という女性が始めた「かぶき踊り」が

ルーツとされており、

かぶき踊りは人気を博しますが、

風紀の乱れを理由に

幕府からのお達しで女性が

出演することが出来なくなりました。

その後、次第に男性が演じる

今の「歌舞伎」になっていき、

演目では「仮名手本忠臣蔵」や

「東海道四谷怪談」、

歌舞伎役者も市川團十郎や

坂田藤十郎などが誕生し

江戸の庶民の娯楽として

広まっていきました。

また、江戸幕府も「中村座」

「市村座」「森田座」の劇場は  
幕府公認の「三座」と認めるほど  
庶民の人気が凄まじかったようです。

明治時代に入り小説家でもあった  
福地源一郎が歌舞伎座を作ると  
近代劇場として日本を代表する劇場になり、  
4度の建て直しを経て今の姿となりました。

今ではアニメや絵本を題材にした  
歌舞伎もあるとのことで、  
初心者にも入りやすくなっているそうです。

記念日を機会に歌舞伎に  
触れてみるのも良いかもしれませんね。

(株) マツウラの Google ビジネス プロフィールには、  
「こよみ」にまつわる「どこかで役にたつ！」  
かもしれない雑学記事を掲載しております！  
是非ご覧ください！

→<https://www.google.com/search?client=firefox-b-d&q=%E3%83%9E%E3%83%84%E3%82%A6%E3%83%A9%E3%80%80%E4%BB%99%E5%8F%B0#lpstate=pid:CIHM0ogKEICAgICRhtzydA>

過去のメルマガはホームページ  
「お知らせ」よりご覧いただけます↓↓↓  
<https://www.sendai-matsuura.co.jp/backnumber.html>

◆このメールマガジンは当社社員が  
名刺交換させていただいた皆様に向けて、  
最近のマツウラの様子や  
今後の印刷・カレンダーなどの  
動向などをお伝えすべく、

月2回程度配信させていただく  
予定でお送りいたしております。

◇メール配信停止、配信先メールアドレスの  
変更をご希望の方、  
又は同じ配信が複数届いている方は  
大変ご面倒をおかけしますが  
下記よりご登録をお願い致します。

配信停止をご希望の方  
<https://bit.ly/3KhB1nx>

メールアドレス変更をご希望の方  
<https://bit.ly/3dSD6dL>

◇記事内容へのお問い合わせ・その他ご意見は  
[info@sendai-matsuura.co.jp](mailto:info@sendai-matsuura.co.jp)  
宛てにお寄せください。

◇ホームページはこちら  
<https://www.sendai-matsuura.co.jp/>

発行：株式会社マツウラ  
〒984-0001 宮城県仙台市若林区鶴代町5-7-5  
TEL：022-232-4413  
FAX：022-232-4468  
編集：松浦月子・阿部寛